

2019年度  
国立音楽大学附属中学校

模範解答例 適性検査Ⅱ

受検番号	氏名
	模範解答例

得点

1

問題1  
(18点)

半円ABの面積は、  
 $7 \times 7 \times 3.14 \div 2 = 76.93 (\text{cm}^2)$

長方形ABCDの面積は、  
 $(11 + 6) \times 14 = 238 (\text{cm}^2)$

おうぎ形CEFの面積は、  
 $6 \times 6 \times 3.14 \div 4 = 28.26 (\text{cm}^2)$

長方形DFGHの面積は、  
 $4 \times 20 = 80 (\text{cm}^2)$

この模型の底面積は、  
 $76.93 + 238 + 28.26 + 80 = 423.19 (\text{cm}^2)$

高さは、どの部分も10cmなので、  
 $423.19 \times 10 = 4231.9 (\text{cm}^3)$

(答え) 4231.9  $\text{cm}^3$

問題2  
(12点)

15.5 リットル

大問1  
小計 30点満点

2

問題1  
(12点)

農作物の名前	茶
利用方法	主に新芽の部分を煎じて飲む。

農作物の名前	こうぞ
利用方法	和紙の原料になる。幹の皮をくだいて、和紙を作る。

問題2  
(14点)

日本国内における生糸の生産高は、1970年には20515トンだったが、その後減少し、1990年には5721トン、2010年には53トンにまで落ち込んでいる。

問題3  
(14点)

生糸の重さの単位がトンであることがグラフ内で示されていない。

2005年の生産高を入れたために、一目盛りごとの時間のはばが一定でない。

大問2  
小計 40点満点

3

問題1  
(10点)

送受信機から発射された超音波の多くが、あわによってはねかえされてしまい水中の深いところまでとどかなくなるから。

問題2  
(10点)

525 m

問題3  
(10点)

900 m

大問3  
小計 30点満点